

## ◆◆◆夏休み前テレビ放送◆◆◆

### ■前期前半最後の登校日。

二学期制なので終業式，というわけではないのですが，夏休み前の大きな節目。

1時間目に「夏休み前テレビ放送」をしました。

本当ならば体育館に子どもたちを集めて，みんなの表情と態度から成長を確かめ，喜び合いながら話をしたいところ。

ですが，感染症拡大防止のため，やむを得ず「テレビ放送」で行いました。



### ■放送では，4月からこれまでの子どもたちの活動のようすを写真でふりかえりながら，

「み」とめ合い 「な」かまとともに

「か」んがえ行動し「ぜ」ん力でやりとげる自分たちの成長を確かめました。

そのあと，これから始まる夏休みにあたり，

「命」を守ることにについて，ある小学校の1年生が書いた「天使の妹」という作文を読んで紹介しました。



ぼくは，手を合わせながら，ぼくの当たり前の毎日は，ありがたいの毎日なんだ，と，思いました。お父さんと お母さんが いることも，笑うことも，しゃべることや話すことも，全部ありがたいなんだと思いました。それを教えてくれたのは，妹です。 ぼくの妹，ありがとう。お父さん，お母さん，ありがとう。 生きてること，ありがとう。

この作文の一部です。

ありがたいは，有ることが難しいと書きます。

命あること，生きていることは当たり前ではない。

そのことを子どもたちになりて感じ，受けとめてくれたら…と思っています。